

siecle Rear Cancel Adapter for S608C2

ALL WINKER POSITION CONTROL AL-A

この度は弊社製品<シエクル608C2用リアキャンセルアダプターAL-A>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品は608C2を使用したときに全灯しているウインカーポジションランプのリアだけをノーマルの作動にすることが出来る製品です。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

お願い！ 本製品は性能向上などの理由により取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はお手数ですが当社ホームページを閲覧のうえ、最新版の取り扱い説明書を参考に取付作業、調整をおこなって下さい。

注意！ 使用・調整はおお客様の自己判断、責任においておこなって下さい。この製品及び付属品の誤った使用や改造をおこなった場合、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。この製品は保安基準を満たしておりません。使用・調整はおお客様の自己判断・責任においておこなって下さい。

△ 危険 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します

- 本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。運転に支障をきたした事故の原因となります。
- 本製品の装着により車両に異常が出たままの状態で行き続けると、予期せぬトラブルを誘発するばかりでなく、事故を招く可能性があります。性能が損なわれている場合は専門業者にて点検、整備を行ってください。
- 本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。加工・分解・改造等の形跡が見られた場合、クレーム・修理の対象外とさせていただきます。

△ 警告 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します

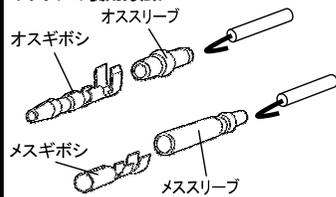
- 本製品は車両電源がDC12V専用です。12V/24V兼用車または、24V車には使用しないで下さい火災の原因となります。
- 本製品の取り付け時は使用しない配線などは絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行って下さい。ショートなどにより火災、電装品、エンジン、車両の破損の原因となります。
- カプラーを外す場合には無理にハーネスは引っ張らず、必ずカプラーを持って取り外してください。ハーネスが破損すると、ショートなどにより火災、電装品の破損、焼損の原因となります。また製品の故障の原因となります。

△ 注意 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと、物質損傷を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します

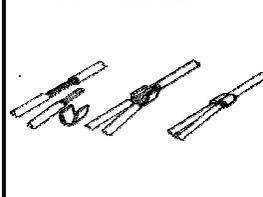
- 取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損、紛失しないように大切に保管してください。弊社では、取り付け作業による物的損害の責任を負うことが出来ませんので慎重に作業を行ってください。
- 本製品は精密部品ですのでハーネスの取り回しで強力な信号、ノイズの発生しやすい箇所は避けてください。誤作動する恐れがあります。
- 本製品に付属するハーネスは耐熱部品ではありませんので高温部を通す場合は必ず熱対策をおこなってください。

【取り付け方法】**<取り付け作業の前に>**

- ◎取付作業には一部配線加工をしますので圧着ペンチ、絶縁テープ、電圧計テスター等が必要です。
 - * 誤配線・接触不良等による本体破損はクレームの対象にはなりませんので慎重に取り付けてください。
- ◎作業はキースイッチ、スモール電源OFFの状態でおこなって下さい。

<ギボシの使用法>

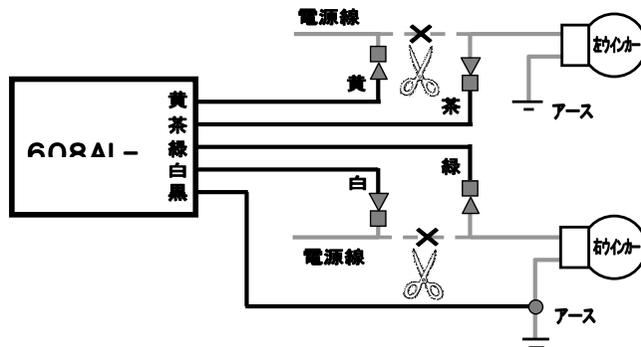
- * 配線の先端10mm程度被服をむき銅線を半分に折り返します。
- * 配線にスリーブを通してからギボシを付けます。
- * 半分に折り返した銅線をギボシの首部分で圧着し、被服部分をギボシの後側で圧着します

<スプライスの使用法>

- * 配線の適当な場所の被服を5mm程度むきます。
- * S608AL-Aの配線の先を10mm程度被服をむき、車両配線へ巻きつけます。
- * スプライスを接合部にあて、圧着ペンチでかじめます。
- * ビニールテープにて接合部を絶縁します。

【配線図】 リアウインカーポジションキャンセル

- ◀ → オスギボシ
- → メスギボシ
- ✕ → 配線カット
- → スプライス



- ① 左リアウインカーの電源側の配線进行カットして、車両側へメスギボシを付けてS608AL-Aの黄線、パルプ側へオスギボシを付けてS608AL-Aの茶線を接続して下さい
- ② 右リアウインカーの電源側の配線进行カットして、車両側へメスギボシを付けてS608AL-Aの白線、パルプ側へオスギボシを付けてS608AL-Aの緑線を接続して下さい
 - ★白、緑と黄、茶の接続関係は逆でも可(例、右ウインカーに黄、茶のペア 左ウインカーに白、緑ペア)
- ③ S608AL-Aの黒線をリアウインカーのアース側にスプライスを用いて接続します。(配線図では右ウインカーになっていますが、左右どちら側でも構いません)
- ④ S608AL-Aをタイラップなどで固定してください。

<トラブルシューティング>

- ウインカーを出したときにハイフラッシャーになる。(超高速点滅)
 - 車両のウインカーの電源線进行カットしてギボシ(オス・メス共)を接続した部分の接触不良が考えられますので作業をやりなおしてください。
- ポジションがキャンセルされない
 - AL-Aの黒線のアース不良が考えられますので再度確認してください
- S608AL-A本体からウインカーに連動した音がする
 - 正常に作動しています。